

クローズアップ



建物外観

オークラ プレステージタワー

山下 佳 祐

(Keisuke Yamashita)

株式会社 日立ビルシステム
首都圏支社 新設営業技術部

1. はじめに

「オークラ プレステージタワー」は、国内外の賓客を迎えてきた日本を代表する一流ホテルである、「ホテルオークラ東京」本館の建替え事業として、旧本館の伝統美を継承しつつ、新たなラグジュアリーホテル&ハイスペックオフィスへと生まれ変わりました。

建物は地下1階、地上41階建てで、8階から25階はオフィス、新しく生まれ変わったホテル「The Okura Tokyo」は、正面玄関、ロビーを5階とし1階から7階、41階が宴会場及びレストラン、26階から40階はフィットネス施設や客室となっています。

3階、4階のオフィスエントランスロビーは、ホテルオークラが育んできた伝統的なデザインをオフィス共用部にも踏襲し、オークラらしさを感じさせるオフィス空間となっています。8階のテナント専用のラウンジエリアには、ビジネスで使えるお客さまとのコミュニケーション施設やリラクゼーション施設を設け、ワーカーの多様な働き方をサポートしています。

2. 建物概要

所在地：東京都港区虎ノ門二丁目10番4号

建築主：株式会社 ホテルオークラ

設計：(仮称)虎ノ門2-10計画設計共同体

施工：大成建設株式会社 東京支店

建築用途：ホテル、事務所、店舗、駐車場

敷地面積：20,442.44㎡

建築面積：13,262.54㎡

延床面積：180,905.72㎡

構造：S造、RC造、一部SRC造

階床数：地下1階、地上41階

軒高：175.75m

建物最高高さ：188.60m

工期：2016年6月～2019年7月

竣工：2019年7月

開業：2019年9月

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター 30台（オフィスエリア11台、ホテルエリア16台、共用エリア3台）、エスカレーター 6台（オフィスエリア2台、ホテルエリア2台、共用エリア2台）の合計36台が納入されています。

オフィス用の乗用エレベーターには低層用に4台、高層用4台、計8台のダブルデッキエレベーターが採用されています。オフィスエントランスロビーの3階を Lower Lobby、4階を Upper Lobby とし、ロビー階の階間移動用として乗用エレベーターを1台、エスカレーターを2台設置しています。

エレベーターのかご内はステンレスバイブレーション仕上と木目の化粧シートを採用し、落ち着いた雰囲気を出しています。かご内の天井照明や押しボタンの点灯色、乗場のホールランタン、押しボタンの点灯色は全て電球色で統一し、建物の内装照明と調和したデザインとなっています。

ホテルの客用エレベーターは、ロビー階の三方枠、乗場の戸、幕板、乗場ボタン及びフェースプレートの仕上げ材に丹銅バイブレーション仕上を採用しています。かご内は不燃木練付けとなっており、正面壁には電源付きアートフレームを設置しています。

クローズアップ



Od-1~8号機 3階エレベーターホール



Od-1~8号機 3階エレベーターホール



Od-1~8号機 かご内



O-10号機 4階乗場



A-3,4号機 エスカレーター

エレベーター仕様 (計 30 台)

エリア	バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
オフィス	オフィス	Od-1~4	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1450×2	22×2	180	4	12 (3,4,8~17)	日立	Od-1のみ車いす仕様、階高固定式ダブルデッキ
		Od-5~8	"	"	"	1450×2	22×2	240	4	13 (3,4,8,16~25)		Od-5のみ車いす仕様、階高固定式ダブルデッキ
	連絡用	0-10	"	"	乗合全自動方式	1000	15	60	1	2 (3,4)		車いす仕様
	サービス用	0-9	人荷用	"	"	1300	20	180	1	21 (B1,3,4,8~25)	東芝	
	連絡用	0-11	乗用	"	"	750	11	30	1	2 (正:3,4,背:4)	オーチス	水圧式エレベーター、2方向出入口
ホテル	客用高層	Pr-1~6	"	"	全自動群管理方式	1350	20	360	6	19 (4~7,27~41)	三菱	Pr-3のみ車いす仕様
	サービス用	Pr-10	人荷用	"	群乗合全自動方式	1750	26	180	1	24 (B1,1~7,26~41)		
		Pr-11				1300	20	180	1	24 (B1,1~7,26~41)		
	宴会場	Pr-15	荷物用	"	単式自動方式	3000	-	45	1	3 (B1,1,2)		
	客室用	Pr-16	乗用	"	乗合全自動方式	450	6	45	1	2 (39,40)		車いす仕様
	客用低層	Pr-7~9	"	"	全自動群管理方式	1350	20	105	3	7 (B1,1,2,4~7)	東芝	Pr-9のみ車いす仕様
	サービス用	Pr-12~14	人荷用	"	"	1350	20	90	3	6 (B1,1,2,5~7)		
共用	屋外	G-1	乗用	"	乗合全自動方式	1150	17	60	1	3 (1~3)	フジテック	車いす仕様
	非常用	E-1	人荷用	"	"	2350	32	180	1	42 (B1,1~41)	東芝	兼非常用
		E-2	"	"	"	2350	30	180	1	41 (B1,1~40)	三菱	"

エスカレーター仕様 (計 6 台)

エリア	バンク	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高(揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
ホテル	宴会場	A-1,2	S1000	透明ガラス	30,20	1-2	5850	2	日立	
オフィス	連絡用	A-3,4	"	"	30,20	3-4	4350	2		
共用	屋外	A-5,6	"	"	30,20	1-2	8000	2	フジテック	